


キャリアアッププログラム2016（1学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	原価計算論の基礎	
副題	よく耳にする「コスト」・・・きちんと理解したいあなたのために	
受講対象者	日常の業務、ニュース、新聞、経済雑誌等で「コスト（原価）」という単語をよく耳にするけれども、そのコストってどうやって計算しているの？そもそもコストを計算する意義って何？コストの計算手法にはどのようなものがあるの？本講座は、これらの疑問を解消したい方々を対象としています。会計の知識は若干必要となりますが、コスト計算（原価計算）について学びたい意欲のある方はどなたでも本講座の対象者です。	
講座概要	原価計算（＝コストアカウンティング）とは、すなわちコスト（＝原価）を計算することです。原価を計算する目的は、財務諸表作成目的、マネジメント目的と大きく2つに大別されますが、本講座では両方を扱います。第1回では、原価計算を理解するにあたっての基礎を学習します。第2回と第3回で財務諸表作成目的の原価計算を、第4回から第6回で、マネジメント目的の原価計算を扱います。	
到達目標	コストの計算方法、コストを計算する意義、様々なコスト計算手法について、きちんと理解できるようになることが本講座の到達目標です。	
授業計画 および開講日	第1回 5/23(月)	原価計算の基礎
	第2回 5/30(月)	財務諸表作成のための原価計算①： 費目別原価計算、部門別原価計算、個別原価計算
	第3回 6/6(月)	財務諸表作成のための原価計算②： 総合原価計算
	第4回 6/13(月)	マネジメントのための原価計算①： 意思決定のための原価計算、標準原価計算
	第5回 6/20(月)	マネジメントのための原価計算②： 直接原価計算、ABC（活動基準原価計算）、品質原価計算
	第6回 6/27(月)	マネジメントのための原価計算③： 原価企画、ライフサイクルコストリング、マテリアルフローコスト会計
授業の形式	座学	
授業の進め方	基本的には座学形式で進めていきますが、時間が許せば、受講者の皆さんとディスカッションを行う予定です。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	疑問が生じたら、積極的に質問して下さい。本講座が、受講者の皆さんにとって意義のあるものになれば幸いです。	
講師紹介	 <p>天王寺谷達将（てんのうじや たつまさ） 経済学部 経営学科 准教授</p> <p>専門は、原価計算、管理会計。2013年3月神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程修了、博士（経営学）。同年4月より広島経済大学経済学部経営学科助教、2016年4月より准教授。主に、イノベーションと管理会計の関係性、マテリアルフローコスト会計について実践の観点から研究している。</p>	